

## 医療従事者・自治体関係者プログラム

科目 B-5	グリーフケア	講師名 小嶋 奈都子 東京医療保健大学 講師 ----- 周産期グリーフケア はちどりプロジェクト 大竹麻美・遠藤佑子	時間数	講義 40分
<p>[科目目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーフケアについて理解できる</li> <li>・不妊治療や不育治療中、周産期にグリーフケアが求められている理由を理解できる</li> <li>・周産期のグリーフケアの在り方、活動や取り組みについて理解できる</li> </ul>				
<p>[内容]</p> <p>グリーフケア：小嶋奈都子（30分）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. グリーフとは</li> <li>2. 周産期のグリーフケア</li> <li>3. グリーフケアの進め方</li> <li>4. グリーフケアとピアサポート</li> <li>5. 支援者に求められるもの</li> <li>6. 周産期のグリーフケアの例</li> </ol> <p>周産期グリーフケア：周産期グリーフケアはちどりプロジェクト（10分）</p> <p>私たち「周産期グリーフケアはちどりプロジェクト」は、流産・死産当事者と医療者が対等に連携すること、また流産・死産、新生児死等で小さいのちとお別れしたご家族の声を大切にしながら、当事者が求める寄り添い支援の拡充を目指し、社会啓発活動に取り組んでいます。本講座では、小さいのちとお別れをした当事者の立場からの想いとピアサポートに携わる上で大切な心得についてお伝えします。</p> <p>[受講される皆様へのメッセージ]</p> <p>グリーフケア：小嶋奈都子</p> <p>不妊治療中や不育症治療中、周産期（出産前後の時期）に、喪失を経験する女性とご家族は少なくありません。大切な存在である赤ちゃんの喪失は、大きな悲しみをもたらし、長期的に心身に大きな影響を与えることもあります。しかし、辛い時間をすごす方一方で、何とか現実を受け入れて生きていこうとする回復に向けた変化も生じます。そのような不安定な状態をグリーフ（悲嘆）といいます。悲しみの感じ方は時間の経過によって変化し、前向きな生活を取り戻せるようになりますが、そばで寄り添ってくれる人の存在はその人のグリーフ過程をより豊かなものにしてくれると言われています。</p>				

グリーフに関する基礎知識と寄り添うための基本姿勢をこの講座ではご理解いただきたいと思います。

#### 周産期グリーフケア：周産期グリーフケアはちどりプロジェクト

不妊症・不育症に悩むカップルは治療の過程で様々な喪失を経験しています。それらの辛い体験に伴う悲嘆(グリーフ)に寄り添うために、不妊症・不育症ピアサポート活動において、グリーフケアの知識は必要不可欠だと考えています。本講座を通じて、流産・死産を経験した当事者の生の声を受け止めていただき、深い悲しみの中にある対象が期待する寄り添い支援の在り方や、ピアサポート活動において大切な心得について考えるきっかけになれば幸いです。短い動画ですが、みなさまの心に“ひとしずく”が届きますよう心より願っています。

受講後も是非、参考図書をご参照いただき、グリーフケアについてともに学び深めてまいりましょう。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

#### [参考図書等]

##### グリーフケア：小嶋奈都子

- ・江藤宏美（2022）.ペリネイタルケア2022夏季増刊 事例で学ぶ助産師ができる周産期のメンタルヘルスケア.メディカ出版.
- ・厚生労働省 令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業（2021）.流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援に関する調査研究事業報告書. <https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000903116.pdf>
- ・蛭田明子（2017）.シリーズ看護の知 亡くなった子どもと「共に在る」家族.日本看護協会出版会.
- ・宮林幸江,関本昭治（2022）.はじめて学ぶ グリーフケア 第2版.日本看護協会出版会.
- ・瀬藤乃理子,広瀬寛子（2023）.グリーフケアとグリーフカウンセリング 死別と悲嘆へのサポート実践ガイド.日本評論社

#### 周産期グリーフケア：周産期グリーフケアはちどりプロジェクト

- ・玉木敦子編（2023）.これでもいいんだ！妊産婦の生活と育児に寄りそうメンタルヘルスケア セルフケア評価のアセスメントがひとめでわかる！／助産師・看護師・保健師のためのサポートBOOK, メディカ出版, 184-203.
- ・遠藤佑子,大竹麻美,菅原美帆（2023）. 児を亡くした親たちが訴える「国・自治体への7つの要望」 — 親への実態調査結果を厚生労働省に届けるまでの実践報告. グリーフ&ビリーブメント研究, 4, 77-84.
- ・厚生労働省（2022）. 令和3年度国庫補助事業：子ども・子育て支援推進調査研究事業：子どもを亡くした家族へのグリーフケアに関する調査研究班成果物 — 産科医療機関スタッフのための流産・死産、人工妊娠中絶を経験した方への支援の手引き.
- ・厚生労働省（2022）. 令和3年度国庫補助事業：子ども・子育て支援推進調査研究

事業：子どもを亡くした家族へのグリーフケアに関する調査研究班成果物 — 小児医療機関スタッフのための子どもを亡くした家族への支援の手引き。

・厚生労働省（2022）。令和3年度国庫補助事業：子ども・子育て支援推進調査研究事業：子どもを亡くした家族へのグリーフケアに関する調査研究班成果物 — 自治体担当者のための子どもを亡くした家族への支援の手引き。

・辻 信一 監修（2005）。ハチドリのひとしづく いま、私にできること。光文社。

・周産期グリーフケアはちどりプロジェクト Home Page

<https://hachidoriproject.amebaownd.com/>

・関西天使ママサロン（ポコズママの会 関西）Home Page

[https://www.ciao-bambini.jp/wp/?page\\_id=141](https://www.ciao-bambini.jp/wp/?page_id=141)